

東北公益文科大学大学院 2019（平成31）年度履修証明プログラム概要

履修証明制度とは

2007（平成19）年の学校教育法の改正により創設された制度です。社会人等を対象に、一定の教育計画の下に編成した総時間数120時間以上の体系的な学習プログラム（履修証明プログラム）を提供するもので、修了者には学校教育法に基づく「履修証明書」が交付されます。本学では職業上必要な知識の取得や学習の機会を提供し、キャリアアップ等に活用できるよう、以下のプログラムを開設します。

プログラム名

IT戦略発案人材育成プログラム

履修者の位置づけ

本プログラムの履修者は、東北公益文科大学大学院の科目等履修生となり、正規の単位取得を目的として6つの科目を履修している大学院生と位置づけられます。

プログラムの概要

①開設趣旨

人工知能が人間の職業事情を大きく変えると言われるようになる前から、情報技術は経営戦略・情報戦略を担うものとして組織の行方を大きく左右する位置付けであり続けています。

本プログラムでは、情報システムの数理的背景を理解し、組織の持つ技術や資源を効果的に活用し、目標達成のために適切な戦略を提案するために必要な学びを提供します。

②プログラム内容

科目名称	開講日時※/担当教員名	内容等
情報処理論	春学期 水曜日 6時限 (18:00~19:30) 広瀬 雄二	コンピュータ上の情報を構造化して捉え、効率的に扱うための基礎を身に付けます。手動処理の限界を超える個数のデータの処理とマークアップ言語を用いた文書処理がスムーズにできるようになることを目指します。
情報科学研究1 (計算理論)	春学期 金曜日 6時限 (18:55~20:40) 萩原 茂樹	情報科学の理論分野である計算理論（計算論、オートマトンと言語）について理解を深めます。
情報科学研究2 (情報システム)	秋学期 金曜日 6時限 (18:55~20:40) 萩原 茂樹	情報システムの種類、構成、動作原理の基礎の理解を深めます。
情報科学研究4 (人間工学)	秋学期 火曜日 6時限 (18:00~19:30) 神田 直弥	人間の特性に整合したシステム設計を通して効率性や安全性、快適性の向上を図る学問分野である人間工学を概観し、人間工学的なモノの見方を通したヒューマンエラー防止対策について学びます。
情報科学研究5 (ソフトウェア論理学)	春学期 木曜日 6時限 (18:55~20:40) 萩原 茂樹	情報科学の理論分野である数理論理学の基礎とその応用について理解を深めます。
情報科学研究10 (公益ソフトウェア論b)	秋学期 水曜日 6時限 (18:00~19:30) 広瀬 雄二	機械に合わせていたデータ表現方法から人間の概念に近い表現方法まで、また、あらゆるソフトウェアがデータ構造を変換することで成り立っていることを理解できるようになることを目指します。

※履修者と相談の上、日時を変更する場合があります。